

2020年03月24日（火）【外為Lab】松田哲

タイトル：【東京オリンピックの延期】

東京オリンピックに関しては、つい先日まで、
「予定通り（7月）に開催する」
と、日本の関係者は強弁してきた。

ところが、今週になって、急遽、「延期」の声が高くなっている。

個人的には、もっと早い段階で、「延期」になるだろう、と予想していたが、ようやく、「延期」の可能性が高まってきた。

新型コロナウイルスの感染拡大を考慮すると、予定通り（7月）の開催は、実際のところ、無理がある。

今現在は、ヨーロッパ、北米での感染拡大が際立っている。

これから、ヨーロッパ、北米での感染が縮小に向かっても、アフリカ、南米に、感染が向かうのだろう、と予見できる。

世界中に感染が拡大していることを踏まえると、そのように考えることが当然だろう。

日本での感染が収まっても、感染が拡大している地域からは、日本に来ることができない。

オリンピックだからといって、感染が拡大している地域から、何の制限もなく、日本に入国させる訳にはいかない。

そうすると、東京オリンピックの観客は、大きく制限されることになるだろう。

観客だけでなく、感染が拡大している地域のオリンピック選手を、どのように対応するべきなのか、さらに重大な問題だろう。

アフリカ選手の出場しないマラソン競技に、意義が有るのだろうか？

ヨーロッパでの感染が収まらない場合には、ヨーロッパの代表は、サッカーに出場できないだろう。

それでは、東京オリンピックの価値は大きく棄損することになる。

そういった意味で、東京オリンピックの開催時期を延期することに、大いに賛成する次第だ。

東京オリンピックが中止になる場合は、日本の経済的な損失は莫大なものになるのだろうが、時期を延期するのならば、その損失も限定的、と考えます。

予定通りに開催できないことで、すでに巨額の損失が出ることになるのだろうが、それは、「感染症」という、想定外の事象が原因であり、誰の責任でもない。

経済的な損失を縮小し、挽回するためにも、それ以外の選択は考え難い。

東京オリンピックが、「延期」を選択するのならば、マーケット（金融市場、外国為替市場）は、すでに織り込み済みで、マーケットが混乱することは無い、と考えます。

+++++

(2020年03月24日東京時間14:30記述)